

令和3年度（2021年度） 鴻池小学校 第1回学校運営協議会 議事録

1. 日 時 令和3年 6月23日（水）18：00～19：25
2. 場 所 鴻池小学校 視聴覚室
3. 参加者 協議会委員 : 阪田会長・寺西副会長・北田委員
堤委員・清水委員・中川委員・大西委員
教職員 : 宮谷校長先生・安井教頭先生
その他 : 水國（ディレクター） 欠席者 0名
教育委員会より：太田教育委員・江原教育委員・林田指導主事・
福永指導主事・戸田指導主事

4. 自己紹介

5. 学校長あいさつ

早いもので1学期も残すところ1ヵ月。コロナ禍の中でも色んな行事や学びを止めないで進めてきたつもりです。子どもたちには遊び・運動・学びどれも大事だが、いつも通りにはできないのでやっぱり奪われていると思う。少しでも取り戻したい。6年修学旅行は12月、5年自然学校は7月と延期。予定していた授業参観が全くできなかったのがとても残念。子ども達の頑張りと共に先生の頑張りも是非見てもらいたかった。Zoomやスクールタクトを使った学びが当たり前になった。7月にはタブレットを試験的に持ち帰り、家庭で不具合等がないか確認し、2学期から教科書・ノートと同じような扱いで使用していく。

チームケミストリー＝団結力。互いの力を出し合い、高めあい、知恵を出し合うことが大事。そういう学校を目指していきたいと思う。今年度もよろしくお願ひします。

6. 内容

(1) 学校運営協議会について

「鴻池小学校運営協議会推進計画」参照①。

鴻池を誇りに思う大人になってもらえるよう、学校、地域、保護者の三者が関わって子ども達を育てていきたいと思います。

(2) 今年度の学校運営方針について

「令和3年度 伊丹市立鴻池小学校学校経営」参照⑦～⑩。

●学校教育目標に ―「やってみよう！」と言える子どもを育てる― を追加。

- 1、基礎・基本の学力が低い
 - 2、自分の考えを表現するのが苦手
 - 3、自尊感情が低い
- この3つを高める事が課題。

自尊感情を高める為に「一筆箋」を使用している先生がいる。共有することで他の先生もいい刺激。先生方も高めあう。

●6年生が学級力の向上に取り組んでいる。参照⑪～⑮

先生だけが考えるのではなく、アンケートをとり分析。子どもと先生が見て、どうすれば良いか考え、話し合う。自分たちの学級を自分たちで作っていく。学級力が上がれば学力も自ずと上がってくる。3年生もお試しで取り組む。

●学校評価総括表を大きく変更。参照⑤⑥

→学校経営戦略の中の目指す教師像の中の人間力アップについて、どのような研修であったり、どのようにしていくお考えなのか。

A, 人権研修も大事にする。先生の自己肯定感・高めあうこと・信頼されることを大事にしていく。

(3) 学校の様子について

●鴻小だより⑥より。GW明けに年間計画を再度出しました。これが本当にできるのか不安。行事がうまく進んでいない。大きな行事をすることで育つ部分もあるので。これだけ見たら授業参観ができなかっただけではあるが、全てが例年通りではない。例えば「1年生を迎える会」。例年であれば全校児童が体育館に集まるが、今年は1年生が校舎を歩き、6年生の待つ体育館へ行く。1年生の「学校探検」。例年は2年生と一緒に歩き案内するが、一緒にすることが出来なかった。一つひとつの行事がいつもと違う形。縦割り活動が出来ていない。例年と違う、今年の形を考えているが、これでいいのか…とも思う。「昔の話を聴く会」は2年連続して中止となっているが、今年度は出来るならやりたいと思っている。体育大会・音楽会もやる。だが、どんな形で行うのかまだ悩んでいる。見通しが立たない。近々笹を取り行く。今年は夢のある願い事が多い事を願う。

●コロナ禍の中ではあるが、やりたいと思うことは何でもやらせてやりたいが、皆、それぞれ色々な思いがある。外遊びや体育、マスクを外して良いとしているが、マスクを外すことに不安な子もいる。コロナ禍で親がつけておいてという子もいるし、子ども自身が不安で外せない子もいる為、強制もできない。熱中症に気を付けながら、個別に対応し、不安を取り除いてやりたいと思う。

→昨年は学校でも体育大会に向けての取組もなかったし、自粛・自粛で家にいて、何も出来ていない。だからちょっと体を動かすだけで不調を訴えたり、倒れる。体力が落ちているように感じる。体育大会最初から10月予定でしたか？

A, 最初から決めていた。後々春開催になるかもしれないが、今のところその予定はない。プール開きが7月に延期し、回数が少なくなったが実施します。5年生は7月に自然学校がある為、他学年よりプール開きが早い。自然学校に向けて取り組んでいる5年生は生き生きしてる。子ども達の表情を見ていたら何

が何でも行かせてやりたいと思う。

→今音楽の授業はどうしている？調理実習は、他市だけれど、みんなで作ったけれど、一緒に食べれないから廃棄したという学校もあったようだが。

A, ランチルームと音楽室では行えている。教室では列ごとに歌ったり、鍵盤ハーモニカやリコーダーを吹いたり、交代での活動。調理実習はまだしていない。先に裁縫からしている。SDGsも学んでいるので、調理した物を無駄にするような、学んだこととしてることが違うということはしたくないので、今後考えていきたい。

(4) 多世代ふれあい清掃について

PTAより。毎年体育大会の前に実施。しかし、例年の暑さにより、時期や時間を検討したい。PTAで用意しているお茶についても、不特定多数の人が自由にジャグを触るといのは避けた方が良くと思うので、お茶の提供方法を一人一本にと変更したい。ただ、それでは予算が不足、無くしても良いか相談したい。

→自治会の環境保健部が毎年ふれあい清掃に携わっている。相談すればそこから予算が出るのでは。地区長の松山さんに確認を。

人数は各団体が把握している。当日来る方もいると思うが、例年と大きく変わらないのではないかと。多めに準備すれば良いと思う。

決定事項：多世代ふれあい清掃 9月4日（土）9時～

雨天の場合は 5日（日）9時～ とする。

鴻池自治会の杉本さんに連絡を。

(5) 今後の学校運営協議会について

学校ボランティアとして

- ・環境ボランティア
- ・金管バンドのボランティア

金管バンドは音楽の雀部先生が社会教育ボランティアとして指導をしてくれている。来年で10年鴻池に勤務になる。その為、来年までに外部ボランティアを呼ばないと金管バンドが継続できない。誰か出来る方がいないか。

→瑞穂小、外部の先生を呼んで活動するようになって、学校行事での活動が一切できなくなった。保護者も大変になってしまった。学校から離れると今と同じようには難しくなるのでは？

A, 金管は学校教育ではなく、社会教育になるので先生がするのはなかなか難しい。ただ、外部になっても学校はもちろん連携して、活動の場をなくさないようにしたいと思っている。

→一案として。スポーツクラブとして金管バンドを支えることはできるのではないかと。誰がするとしても一人で支えるのは大変。金管をしていた保護

者を探してコーチをお願いする・天中、県高、北高の吹奏楽部を頼ってみるのはいかがでしょうか。

A, 貴重な意見ありがとうございます。今後とも学校を皆で支えていっていただきたいと思います。

6. その他

○北田さんより

「自信を持つ子」に育てたい！ より。

サッカー教室に通う保護者に渡しているもの。褒めることが大事だと思っている。失敗を失敗にしない言葉がけを。上手くいった結果を褒めることに偏ると評価になってしまう。そうでなく、「やってみよう」と思ったことを大事にしたい。

→PTA のほめてもら王カードでも保護者向けの言葉掛け例に失敗した時には「ナイスチャレンジ!!」「このやり方では上手くいかなかったね」と、失敗したことで気付けたことを褒めることを伝えています。

○OPTA 会長 清水さんより

PTA 行事として、11月に地区懇談会がある。補導員の方にも来ていただいて、地区ごとに危険箇所等、地区のことを話し合う。17校中しているのは2校のみ。10月の愛護補導連絡会と抱合せて行う事は良いか。地域の方が学校に来られる事を楽しみにしてくださっているならと思うと踏み切れず、相談させてもらいたい。

→昨年度はコロナで開催出来ておらず、それでも何も問題がなかったのであれば、なくしても問題ないのではと思う。

→鴻池は安全。なくしても大丈夫。

○小学校のHPに「学校長の部屋」がある。いろいろ載せているので良かったら見てください。

7. 閉会あいさつ

皆様お疲れ様でした。第1回学校運営協議会が今年度も始まりました。体育大会・音楽会・その他特別な行事は是非実現させてあげたいなと思います。万が一出来なくなってしまっても、その代わりにこんな特別なことができた、子ども達の為に色々考えてくださる学校に是非協力させてもらいたいなと思いました。皆さん今年度もどうぞよろしく願いいたします。(阪田会長より)